

年月日 2012年09月13日(木・晴) = 27名

回数 2011期=第16回巡礼、2012期=第5回巡礼

六十番札所 善福寺 (ぜんぷくじ)

- * 本尊・大日如来 * 山号 龍燈山 * 真言宗(般若院・末寺) * 草創・不明
- * 開創年代は不明で、1628(寛永五年)没の僧・了快が再興とある 1830-44(天保年間) 僧・心蓮により、本堂、庫裏を再建する。
- ご本尊真言 おん あびらうんけん ばざら だとばん

七十番札所 金泉寺 (こんせんじ)

- * 本尊・薬師如来 * 山号 医王山 * 浄土宗(西林寺・末寺) * 草創・1644(正保元年)
- * 僧・超傳により創立とありますが、あとは全く不明です。
- * 漆喰の壁画は立体で三仏像が浮かび龍が飛び出しています
- ご本尊真言 おん ころころ せんだり まとうぎ そわか

六十九番札所 常石寺 (じょうせきじ)

- * 本尊・薬師如来 * 山号 塔峰山 * 曹洞宗(慈雲寺・末寺) * 草創・1596-1614(慶長年間)
- * 慶長年中、慈雲寺四世僧・全鉄により創立した。* 本尊・薬師如来像と供に、日光菩薩像、月光菩薩像、十二神将が祀られている。
- ご本尊真言 おん ころころ せんだり まとうぎ そわか

七十一番札所 普照寺 (ふしょうじ)

- * 本尊・正観世音菩薩 * 山号 翁生山 * 真言宗(高野山、高室院・末寺) * 草創・793(延暦十二年)
- * 本尊の観音像は行基作、* 僧・泰庵書・大般若経、* 大中臣・友綱寄進の鐘と鰐口を安置 3点とも県重要文化財です。* 高台にあった真言宗の草庵を、1460-65(寛正年間)僧・盛賢により現在地に再興する。
- ご本尊真言 おん あろりきゃ そわか

距離 2 Km + 1 Km + 6 Km + 6 Km + 1 Km = 約 16 Km (峠2で坂が多い)

タイム 裾野 5:00 - 下土狩 5:35 - 天城峠 - 下田 - 妻良トンネル発 7:10 - 善福寺 7:30 ~ 45 - 金泉寺 8:00 ~ 15 - R119 峠 ~ 常石寺手前 10:00 - R136 峠 11:00 - バス - 常石寺手前 11:20 - 常石寺 11:40 ~ 12:50 - バス - 峠 発 13:10 - 普照寺 13:50 ~ 14:05 - R136 14:40 - 松崎

温泉 松崎「三聖苑」 = 500 - (お湯が出なかった)



前回最終の「妻良トンネル」手前から出発。今日も好天で暑い。トンネルを潜り坂道を下って行けば、善福寺は近い。この寺は、安政2年、悪天候を避け勝海舟が一週間滞在したことで有名。境内を進み本堂でお勤め。この住職は女性で剃髪している。

5年前、手前の民家で美味しい「目刺し」を譲ってもらった。しかし近年、酷暑不漁で全く駄目。残念でした。



2. 金泉寺 8:15~30

妻良から子浦の金泉寺に向かう。寺は無住職で鍵は檀家の方が管理している。ご朱印帳は、別の檀家の方が担当している。

本堂は綺麗だが、いかんせんこの暑さで、締めきつてあるので、カビ臭かった。壁には「こて絵」が飾ってあった。



3. 常石寺手前 10:00 - 伊浜峠 (仮称) 11:00 - 常石寺 11:20~12:30

金泉寺から標高約150mの峠を越える。ここを通過するのは3回目だが、今回はえらい速く、1回休憩後すぐ峠だった。

昔は多く利用した峠だろうが、今は通過する車も少ない。峠には、お地藏さまが数体あった。

市之瀬に降りて、常石寺に向かうが、時間が早いので、午後の行程を稼ぐべく伊浜峠まで歩く。これで午後は少し楽になる。

峠からバスで寺手前まで戻り、少し歩いて寺着。

今年、80歳の鈴木住職は元気だった。お話の中で勉学時代、静岡大学に通ったと聞いた。80歳だから60余年前の話。さぞかし大変だったことでしょう。住職とお勤め後、昼食・休憩。住職は、私たちが知らないお経を上げてくれた。本堂は、風通しがよく、短時間だが昼寝をしてしまった。

帰路、境内入口階段脇の「残り夏ミカン」を頂いた。美味しかった。





伊浜集落

花が絵になった



胡麻収穫

普照寺住職

4. 伊浜峠発 13:00 - 普照寺 13:50 ~ 14:10 - 県道 14:40 - 松崎「三聖苑」

伊浜峠を下り、伊浜に降りる。2年前、栗がたわわに実っていた栗の木は荒れ放題だった。ここにも人口減・過疎が表れていた。普照寺は住職夫婦が外出で不在と告げられていたが、急に葬儀が入り、その最中だった。ここも少ない真言宗の寺。境内から海が望めるいい感じの寺。

お勤めを済ませ外に出て、亡くなった方に手を合わせたら、丁度葬儀が終えた住職が出て来て、凶らずもお会いすることが出来た。住職は、よく覚えていてくれて、笑顔で応対してくれた。

寺を辞し、午後の日差しがモーレツに暑い中、県道まで約150m上る。今回から帰路は、西伊豆経由。2011年・伊豆巡礼は、三分の二が終わった。合掌。



常石寺

鈴木住職と記念撮影

